

このシンポジウムはCPD認定講習の対象です。

昔を学び、明日に伝える。

～中国地方の砂防さぼう～



土砂災害(平成22年7月 庄原市篠堂地区)



江戸時代につくられた堂々川6番砂留(福山市)



土砂災害について紙芝居で伝える。

脆弱な地質に覆われ、平野の少ない中国地方は、古くから山地と平野部を結ぶ中山間地において、土砂の移動をコントロールする「砂防」に取り組み、暮らしとなりわいを守ってきました。

今、中山間地では、過疎化や少子高齢化が急激に進む中、地域の存続と活性化とともに、土砂災害対策が課題となっており、古からの「砂防」や災害の教訓を地域活性化や防災力向上に活かそうとしています。

また近年は、短時間記録的大雨の頻発により、土砂災害の多発化と、激甚化が進んでいます。このような背景を踏まえ、中国地方における砂防の歴史を学ぶことの意義を広く発信するとともに、今後、どのような場面でその「学び」の機会を創出してゆくかについて、地域の方々と共に考えます。

入場
無料

開催日時

平成26年 **1月21日(火)**
13:00～16:00

開催場所

広島県民文化センター
多目的ホール
(広島市中区大手町1丁目5-3)

基調講演



海堀 正博
広島大学大学院総合科学研究科
教授

コーディネーター



岡本 正男
(一社)全国治水砂防協会 理事長
(公社)砂防学会 会長

パネリスト



住田 鉄也
広島県庄原市北自治振興区 顧問



土佐岡 昌史
広島市立河内小学校 校長



土肥 徳之
堂々川ホテル同好会 事務局長



勝丸 恭子
気象予報士
NHK広島放送局 キャスター

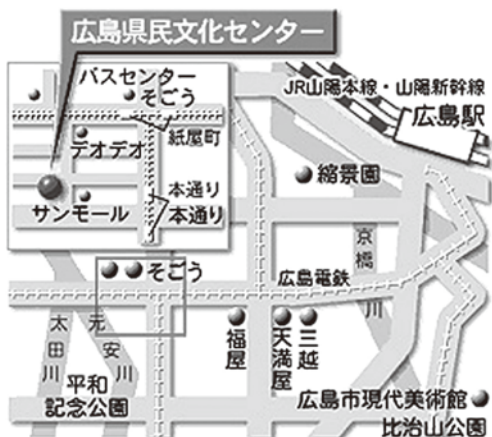
■主催 / (一社) 全国治水砂防協会、全国治水砂防協会 鳥取県支部、全国治水砂防協会 島根県支部、全国治水砂防協会 岡山県支部、
全国治水砂防協会 広島県支部、全国治水砂防協会 山口県支部

■共催 / 広島市 ■後援 / 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県 ■運営 / NPO 法人砂防広報センター

プログラム

(プログラム内容や出演者は変更になる場合があります。)

時間	内容	出演者
12:00	開場・受付開始	
13:00	開会挨拶	岡本 正男 (一社) 全国治水砂防協会 理事長
13:05	基調講演 「中国地方の“砂防” ～果たしてきた役割とその価値～」	海堀 正博 広島大学大学院総合科学研究科 教授
14:15	休憩 (10分)	
14:25	パネル ディスカッション 「昔を学び、 明日に伝える」	○コーディネーター 岡本 正男 (一社) 全国治水砂防協会 理事長 (公社) 砂防学会 会長 ○パネリスト 住田 鉄也 (広島県庄原市北自治振興区 顧問) 土佐岡 昌史 (広島市立河内小学校 校長) 土肥 徳之 (堂々川ホテル同好会 事務局長) 勝丸 恭子 (気象予報士・NHK広島放送局 キャスター) ○プレゼンター 銀羽 洋平 (岡山県砂防ボランティア協会 副会長) 判野 充昌 (山口県防災・砂防ボランティア協会 理事長) 横山 ひとみ (鳥取県教育委員会スポーツ健康教育課 防災教育コーディネーター) 浜崎 正英 (島根県砂防ボランティア協会 顧問)
15:55	閉会挨拶 ※16:00 閉会予定	平谷 祐宏 (全国治水砂防協会 広島県支部長、尾道市長)



会場へのアクセス

(バス・電車: 「紙屋町」「紙屋町西」で下車、徒歩約3分)
 広島駅から・・・・・・・・・・・・・・・・バス、電車で約10分
 広島バスセンターから・・・・・・・・・・・・・・・・徒歩約3分
 広島空港から・・・・・・・・バスで約60分(エアポートリムジンバス)
 広島港から・・・・・・・・・・・・・・・・バス、電車で約30分
 アストラムライン本通駅から・・・・・・・・徒歩約2分

お問い合わせ

広島県土木局砂防課

tel:082-513-3942

(一社)全国治水砂防協会

tel:03-3261-8386